

感染防止策チェックリスト

催物の 情報	1	イベント名	第36回「ほたるの里ふたみ」ほたる祭り	
	2	開催日時	令和 4年 6月 4日 15時 30分～ 20時 30分	
			※複数回開催する場合など、記入スペースが足りない場合は、別様式（書式自由）に記入して添付してください。	
	3	開催会場	伊予市立翠小学校およびその周辺	
	4	会場所在地	伊予市双海町上灘甲452番地1	
	5 -1	収容定員	<input type="checkbox"/> 人	<input checked="" type="checkbox"/> 収容定員なし
	-2	適切と考える収容率（上限）	<input type="checkbox"/> 収容定員の100%以内 <input type="checkbox"/> 収容定員の50%以内	<input checked="" type="checkbox"/> 密にならない程度の間隔 <input checked="" type="checkbox"/> 十分な人と人との間隔（1m）
	6	参加人数	延べ 500人～1000人	
	7	出演者 チーム等	翠小学校児童・PTA・地元有志	
			※複数回開催する場合など、記入スペースが足りない場合は、別様式（書式自由）に記入して添付してください。	
	8	主催者	伊予市観光協会双海支部・翠地区ほたる保存会	
	9	主催者所在地	伊予市下吾川1512-6	
10	主催者連絡先	電話番号	089-994-5852	
		メールアドレス	info@iyokankou.jp	
11	開催案内等のURL	https://www.iyokankou.jp		
12	イベント概要	チラシや計画書等（既存資料）を併せてご提出ください。		

◎国が示すイベント等における感染対策は、下記の項目を満たす必要があります。

◎実践している項目に、チェックを入れてください。

	番号	確認内容	○	×	備考（×の場合、代替策又は感染防止対策上、問題ないと考えられる理由（例：屋外のため、換気は不要と考える）等を記入）
基本的な感染防止	1	地域の感染状況を踏まえて開催を判断することとしているか。（県からイベント開催自粛要請は出た場合、自粛を予定しているか。）	○		
	2	【マスク常時着用の奨励】 マスク着用状況が確認でき、着用していない場合は個別に注意等を行うか	○		イベントスタッフによる会場内巡回、注意喚起
	3 -1	【大声を出さないことの奨励】 大声を出す者がいた場合等は、個別に注意等を行うか	○		イベントスタッフによる会場内巡回、注意喚起
	-2	スポーツイベント等を開催する場合はラッパ等の鳴り物を禁止するか			

	番号	確認内容	○	×	備考（×の場合、代替策又は感染防止対策上、問題ないと考えられる理由（例：屋外のため、換気は不要と考える）等を記入）
基本的な感染防止	4 -1	【手洗手指消毒】 こまめな手洗を奨励するか	○		会場内に注意喚起の掲示
	-2	アルコール等の手指消毒液を設置するか	○		受付、本部席、飲食スペースに消毒液設置
	5	【消毒の徹底】 施設内（出入口、トイレ、ウイルスが付着した可能性のある場所等）をこまめに消毒するか	○		イベントスタッフによる、定期的な消毒
	6 -1	【換気・保湿】 法令等を遵守した空調設備による換気 こまめな換気 ・ 1時間に2回以上、1回に5分間以上 ・ 室温が下がらない範囲で常時窓開け 等		○	屋外イベントの為、換気不要
	-2	乾燥する場面では、湿度40%を目安に加湿するか		○	屋外イベントの為、湿度調整は不可能
	7 -1	【密集の回避】 時間差入退場等により、入退場時の密集を回避するか		○	基本的に、入場時刻の設定はしないが、入場ゲートを設け密を避けるよう整列・誘導を行う
	-2	人員の配置、導線の確保等の体制を構築し、休憩時間や待合場所での密集も回避するか	○		別紙会場図等で人員配置・導線確保を徹底
	3	上記2つの対策を行っても、入場口・トイレ・売店等の密集が回避できない場合は、収容人数を制限して密集を回避するか		○	来場者数を例年の1/4程度に絞っている
	8 -1	【身体的距離の確保】 （大声を伴う可能性のある催物の場合） 隣席との身体的距離を確保するか ・ 同一の観客グループ間（5名以内に限る。） では座席を空けず、グループ間は1席（立席の場合1m）空ける	○		ステージへの観覧スペースと飲食スペースの境界を明確にする。 3人掛けイスを2人掛けとし、イスの真ん中にソーシャルディスタンスの掲示を行う。
	-2	演者が発声する場合には、舞台から観客の間隔を2m確保するか	○		ステージと観客席の間隔2m確保
	-3	足型マークの設置、誘導員の配置等により、混雑時でも密にならない程度の間隔（最低限人と人とが触れ合わない程度の間隔）を確保するか	○		コーン・コーンバー・トラロープ等を活用し、導線を確保する
	9 -1	【飲食の制限】 飲食用に感染防止策を行ったエリア以外での飲食を制限する（又は飲、食は禁止している）か	○		会場内に注意喚起の掲示 スタッフによる会場内での呼びかけ
	-2	休憩時間中及びイベント前後の食事等による感染防止を徹底する（又は、食事は禁止している）か	○		黙食の推奨
	-3	過度な飲酒の自粛呼びかけを行う（又は、飲酒を禁止している）か	○		会場内は飲酒・喫煙禁止

	番号	確認内容	○	×	備考（×の場合、代替策又は感染防止対策上、問題ないと考えられる理由（例：屋外のため、換気は不要と考える）等を記入）
基本的な感染防止	10	<p>【参加者の制限】</p> <p>入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止するか</p> <p>※発熱者・有症状者の入場は断る等のルールを開催前に明確に規定し、当該規定を十分周知している場合は払い戻し不要</p>	○		事前告知チラシ、HP等で発熱者・有症状者の入場は断る旨を周知徹底する。入場ゲートで発熱・有症状が発覚した場合は、入場をお断りする。
	11 -1	<p>【参加者の把握】</p> <p>可能な限り事前予約制とし、あるいは入場時に連絡先を把握するか</p>	○		代表者の連絡先等を記入する入場券付きチラシを配布し、入場時に提出
	-2	<p>接触確認アプリ（COCOA）や各地域の通知サービスを奨励することとしているか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アプリの二次元バーコードを入口に掲示すること等による具体的な促進措置を導入する ・携帯電話の利用を控える場面では、「電源及びBluetoothをONにした上でマナーモード」にすることを推奨する 	○		事前告知チラシ・HP・当日会場内掲示物に表示し、利用を促す
	12 -1	<p>【演者・選手等の行動管理】</p> <p>発熱又は風邪等の症状を呈する者は出演・練習を控えるか</p>	○		
	-2	<p>演者・選手等と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じるとともに、接触が防止できないおそれがある催物については開催を見合わせるか</p>		○	出演者控室は用意する
	-3	<p>練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処することとしているか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演者間の適切な距離確保、換気等の対策実施 	○		屋外の為、換気不要。
	13 -1	<p>【催物前後の行動管理】</p> <p>イベント前後の感染防止の注意喚起を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直行、直帰の呼びかけ ・「5つの場面」の注意喚起 ・感染症防止策が実践されている店舗の利用呼びかけ等 	○		司会の進行内容に盛り込む
	-2	<p>交通機関・飲食店の分散利用の呼び掛け</p>	○		シャトルバスの委託会社には、運行に対する感染予防策の実施をお願いする。
14	<p>【ガイドライン遵守の旨の公表】</p> <p>主催者等が、業種別ガイドラインに従った取組を行う旨、HP等で公表するか</p>	○			

食事を伴わない場合で、収容率上限100%の基準が適用されるためには、「基本的な感染防止」(番号1~14)に加え、下記の項目を満たすことが必要です。

	番号	確認内容	○	×	備考(×の場合、代替策又は感染防止対策上、問題ないと考えられる理由(例:屋外のため、換気は不要と考える)等を記入)
徹底的な感染防止	15 -1	【マスク着用大声を出さないことの担保】 マスクを持参していない者がいた場合は主催者側で配布・販売を行い、マスク着用率100%を担保するか	○		主催者側で、マスクの予備は用意する。
	-2	担保のための確実な措置を講じるか ・常時監視のための人員配置 ・デジタル技術活用によるリアルタイムモニタリング 等	○		イベントスタッフによる会場内巡回を徹底する。

映画館等(食事を伴うものの発声がない場合)で、収容率上限100%の基準が適用されるためには、「基本的な感染防止」(番号1~14)「徹底的な感染防止」(番号15)に加え、下記の項目を満たすことが必要です(事前相談不要の場合は記入不要です)。

※「発声がない」とは、イベント中の会話・発言、歓声等がない場合を指します。

映像に常時注目し、小声を出すことを含め、発声がマナー違反とされる映画上映と同様の条件が担保される必要があります。

	番号	確認内容	○	×	備考(×の場合、代替策又は感染防止対策上、問題ないと考えられる理由(例:屋外のため、換気は不要と考える)等を記入)
映画館等の場合	16 -1	【食事時以外のマスク着用担保】 催物前に食事以外のマスク着用徹底を動画上映・アナウンス等で周知するか			
	-2	着用状況を踏まえ、必要に応じ一層の周知を図るか			
	17	【十分な換気】 以下の基準を確保するか ・二酸化炭素濃度1,000ppm以下かつ二酸化炭素濃度計等で当該基準を遵守していることが確認できる ・機械式換気設備による換気量が30m ³ /時/人以上に設定されており、かつ、当該換気量が実際に確保されている(野外的場合は確認を要しない)			
	18 -1	【追加的な飲食対策措置】 発声が想定される場面(休憩時・催物前後)の観客席等での飲食を禁止するか			
	-2	長時間の飲食が想定される場合には、マスクを外す場面をなるべく短くするため、食事時間短縮のための措置を講ずるよう努めるか			

全国的・広域的なお祭り、花火大会、野外フェス等の場合には、「基本的な感染防止」(番号1~14)に加え、下記の項目を満たすことが必要です。

	番号	確認内容	○	×	備考(×の場合、代替策又は感染防止対策上、問題ないと考えられる理由(例:屋外のため、換気は不要と考える)等を記入)
野外 フェス 等の場 合	19 -1	【追加的な身体的距離の確保措置】 誘導員の配置等により、移動時の適切な身体的距離を確保するか	○		
	-2	・催物中の区画あたりの人数制限 ・ビニールシート等を用いた適切な対人距離の確保 等を行うか	○		ステージ観覧スペース、飲食スペースの境界、出店ブース間の距離確保、コーン・コーンバー・トラロープ等利用による、導線の確保を行うよう検討。
	20	【追加的な密集の回避措置】 混雑状況のモニタリング・発信等を行うか		○	入場者制限をかけているため必要なし